

子どもの生活に関する実態調査結果の概要

1. 調査実施の背景

(1) 子どもの貧困の概況

平成28年国民生活基礎調査によると、平成27年の、こども全体に占める、等価可処分所得が一定基準(貧困線)に満たない子どもの割合(子どもの貧困率)は13.9%となっている(約7人に1人の割合)。

(2) 国の動向

平成26年1月に「子どもの貧困対策の推進に関する法律」が施行、同年8月には「子どもの貧困対策に関する大綱」が定められています。

2. 調査方法の概要

(1) 目的

一人ひとりの子どもが夢と希望を持ち、自分らしく社会の一員として自立できるための有効な支援を導くために、本市の子どもの生活状況等の実態を把握すると共に、生活困窮が子どもの健康や生活状況に与える影響や、またその要因等について調査・分析します。

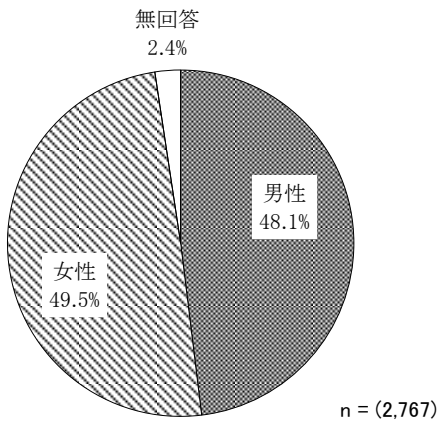
(2) 実施方法

調査対象	子ども調査	習志野市立学校及び公立特別支援学校に通う、小学5年生(1,458人) および中学2年生(1,413人) 2,871人
	保護者調査	上記の保護者(2,871人)
調査方法	子ども調査	学校配布、学校回収 ※特別支援学校は学校配布、郵送回収
	保護者調査	学校配布、郵送回収
調査期間	共通	平成29年10月18日(水)～11月14日(火)
回収結果	子ども調査	有効回収数 2,767件(有効回収率 96.4%)
	保護者調査	有効回収数 1,651件(有効回収率 57.5%)

3. 回答者の属性

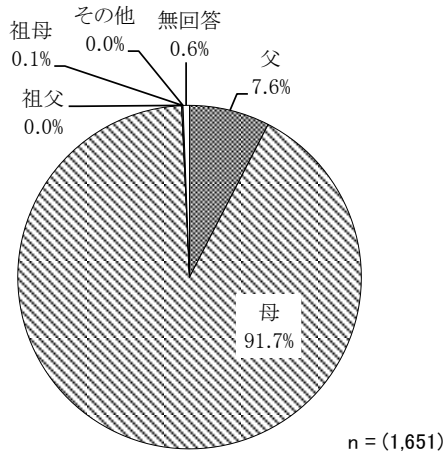
<性別>

■ 子ども調査



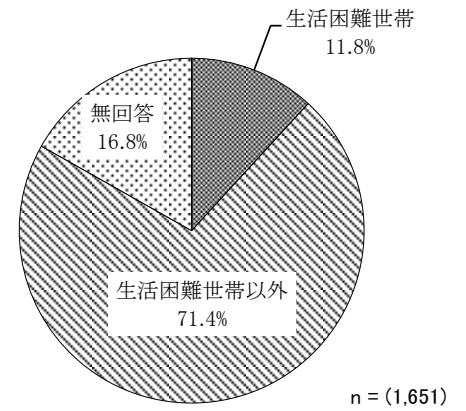
<どなたが回答されたか>

■ 保護者調査



<世帯の経済状況>

■ 保護者調査



4. 調査結果の分類区分

(1)生活困難世帯の定義

今回の調査結果の家族構成の多くは、父母の年齢が40代の4人家族であることから、この想定で、生活保護受給額を算定すると③の可処分所得範囲に該当する。

調査分析する上で、効果的な支援へと結びつくものと考え、習志野市では、可処分所得①から③までの世帯を生活困難区分として定めた。

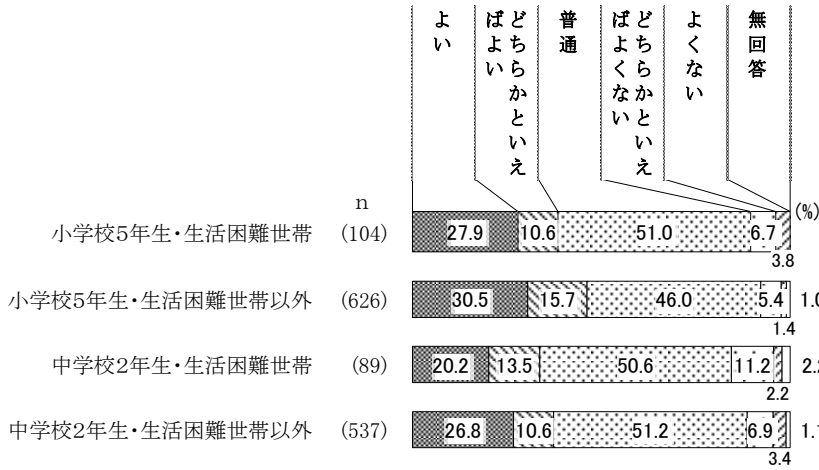
世帯員人数	可処分所得 (世帯員全員の所得の合計額から、「所得税」「住民税」「社会保険料(「医療保険(短期掛金)」、「年金保険(長期掛金)」、「介護保険」、「雇用保険)」、「固定資産税」を除いた額)					
	①	②	③	④	⑤	⑥
1人	60万未満	60万円～120万円未満	120万円～180万円未満	180万円～240万円未満	240万円～300万円未満	300万円以上
2人	85万未満	85万円～175万円未満	175万円～260万円未満	260万円～345万円未満	345万円～430万円未満	430万円以上
3人	105万未満	105万円～210万円未満	210万円～315万円未満	315万円～420万円未満	420万円～525万円未満	525万円以上
4人	120万未満	120万円～245万円未満	245万円～365万円未満	365万円～485万円未満	485万円～605万円未満	605万円以上
5人	135万未満	135万円～275万円未満	275万円～410万円未満	410万円～545万円未満	545万円～680万円未満	680万円以上
6人	150万未満	150万円～300万円未満	300万円～450万円未満	450万円～600万円未満	600万円～750万円未満	750万円以上
7人	160万未満	160万円～325万円未満	325万円～485万円未満	485万円～645万円未満	645万円～805万円未満	805万円以上
8人	175万未満	175万円～345万円未満	345万円～520万円未満	520万円～695万円未満	695万円～870万円未満	870万円以上
9人	185万未満	185万円～365万円未満	365万円～550万円未満	550万円～735万円未満	735万円～920万円未満	920万円以上

5. 調査結果

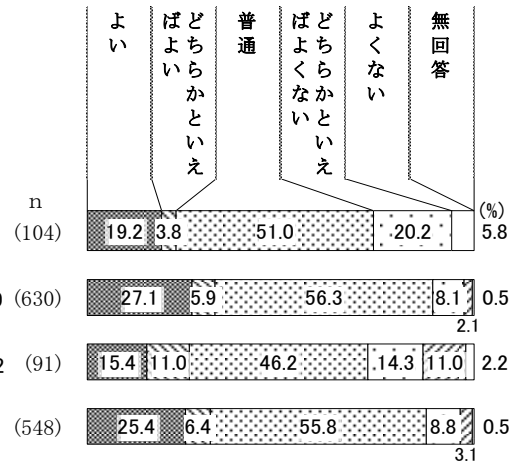
(1) 健康状態

<自分の健康状態(主観的)>

■子ども調査

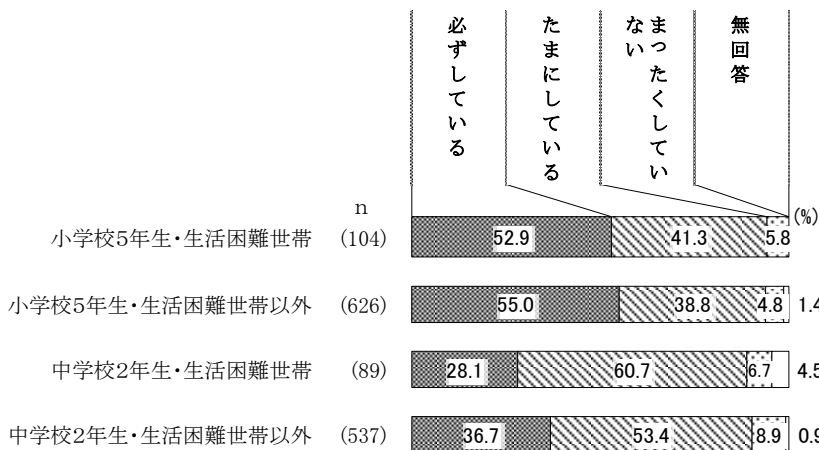


■保護者調査

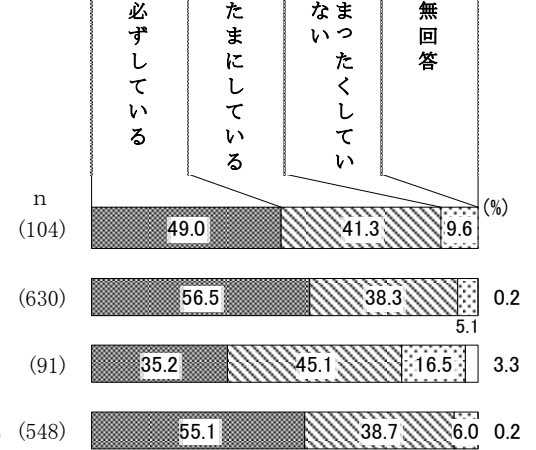


<規則正しい生活を送っていますか>

■子ども調査

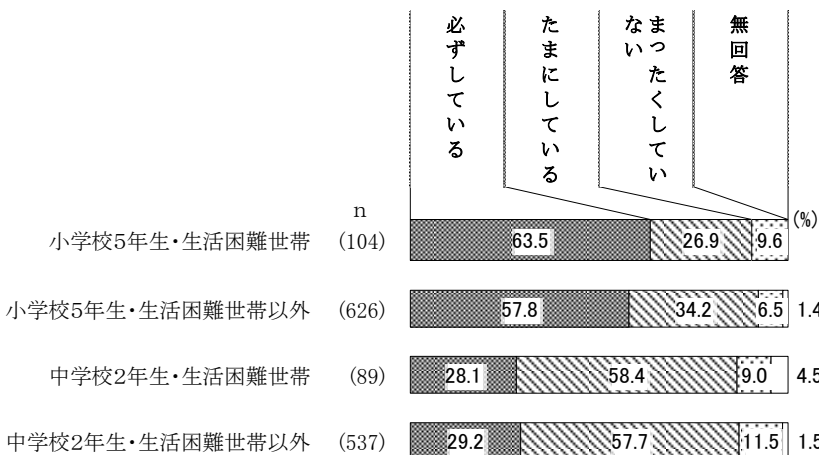


■保護者調査

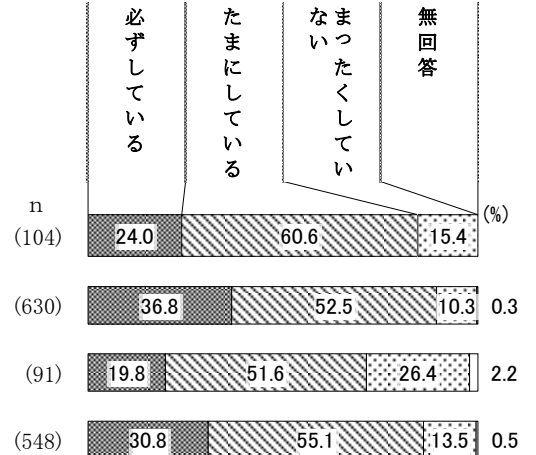


<十分睡眠をとっているか>

■子ども調査



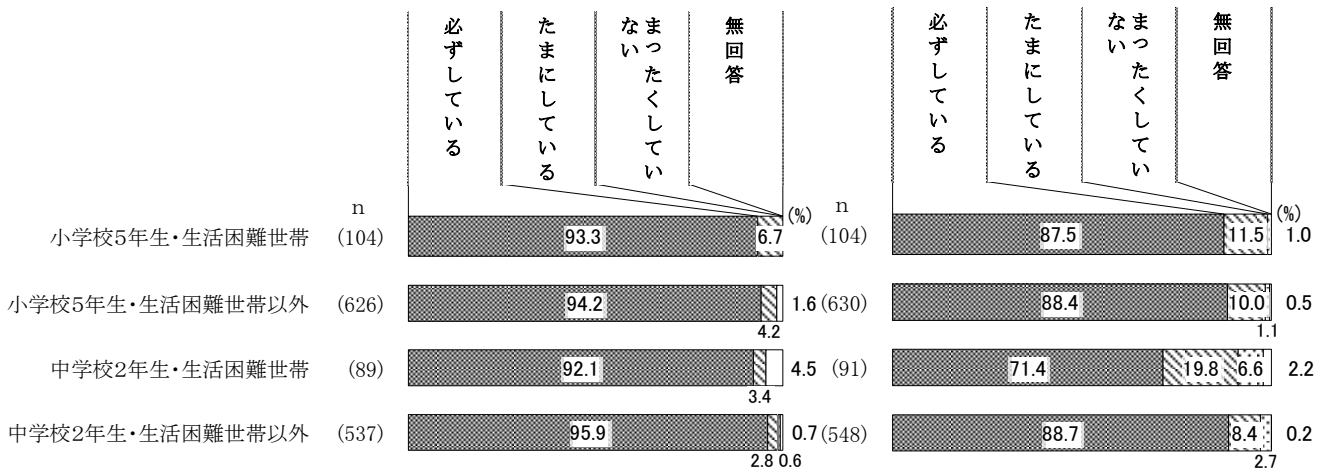
■保護者調査



<お風呂に入るようにしていますか>

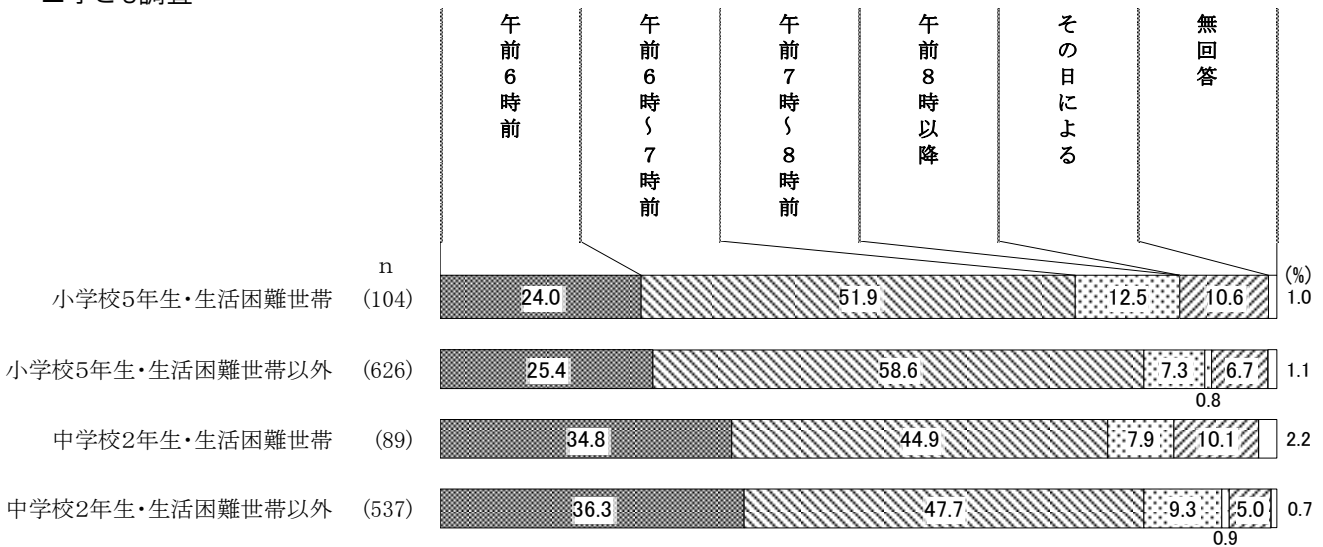
■子ども調査

■保護者調査



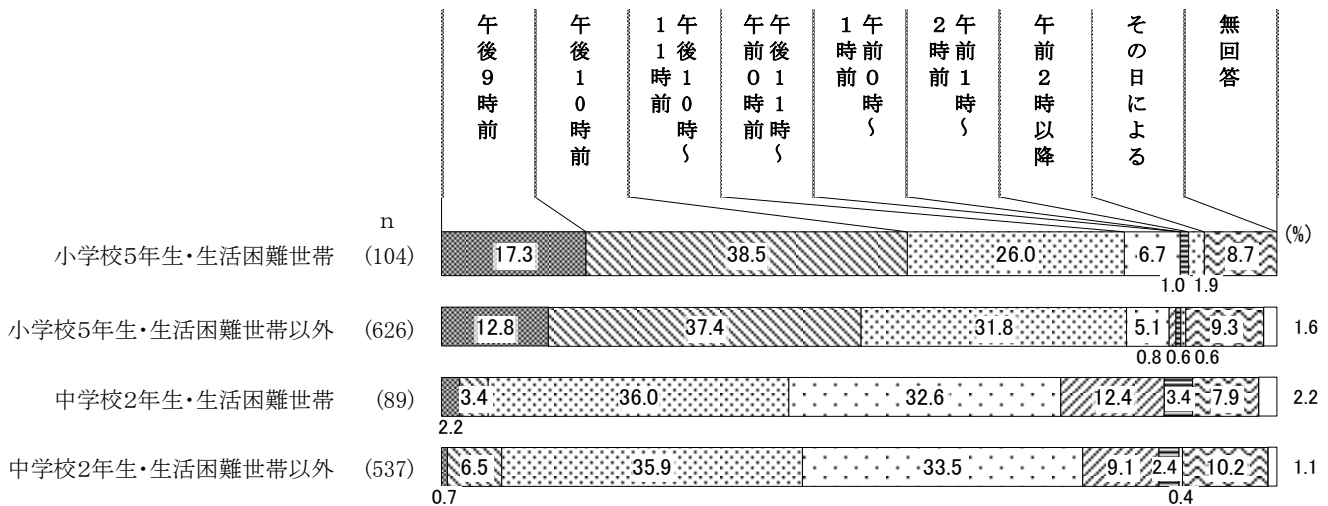
<平日の起床時間>

■子ども調査



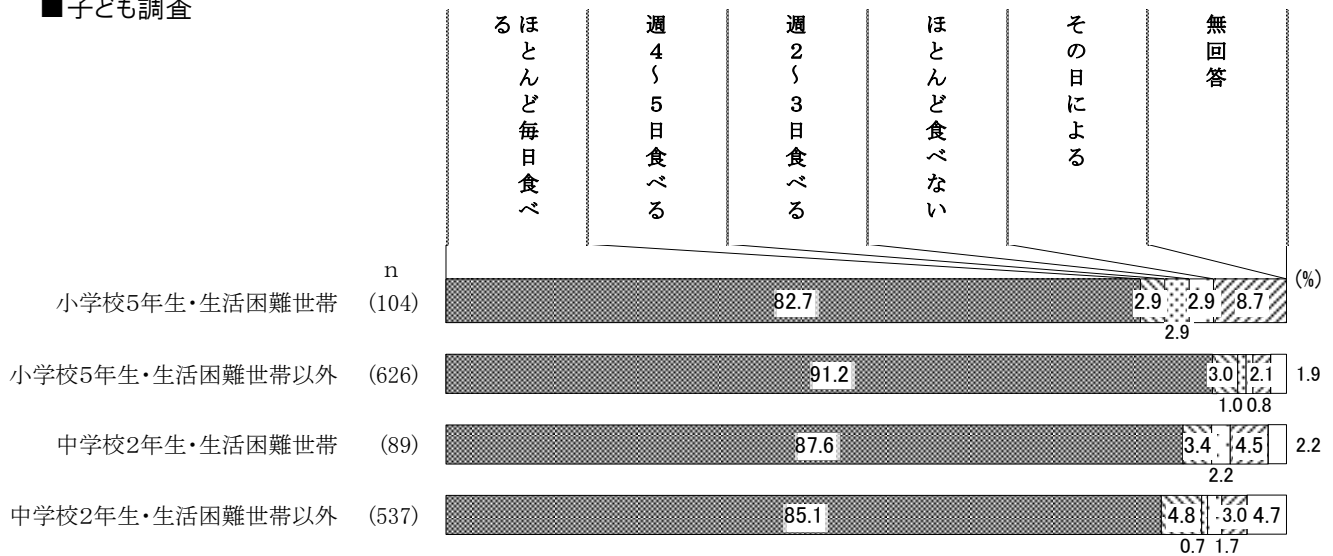
<平日の就寝時間>

■子ども調査



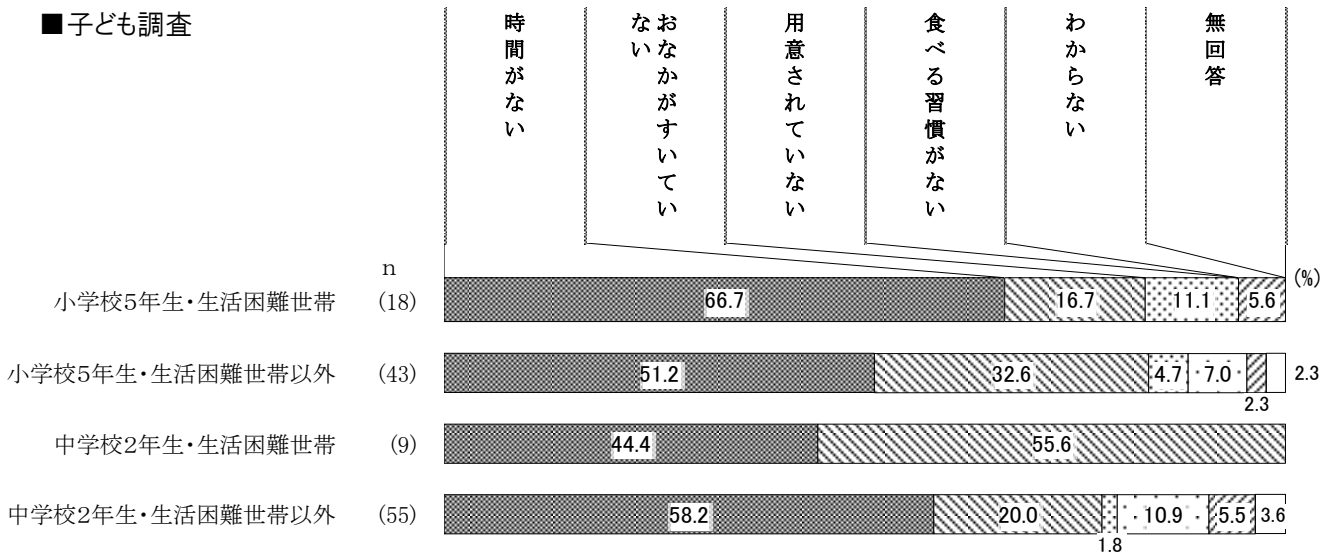
<朝食を食べる頻度>

■子ども調査



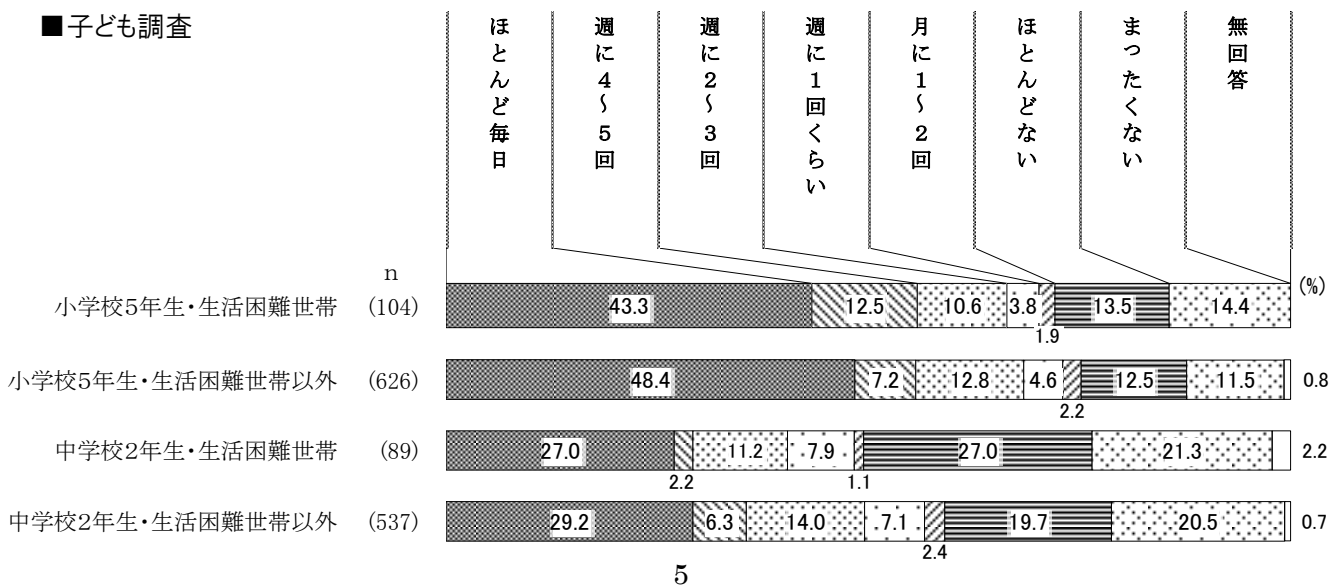
<朝食を食べない理由>

■子ども調査



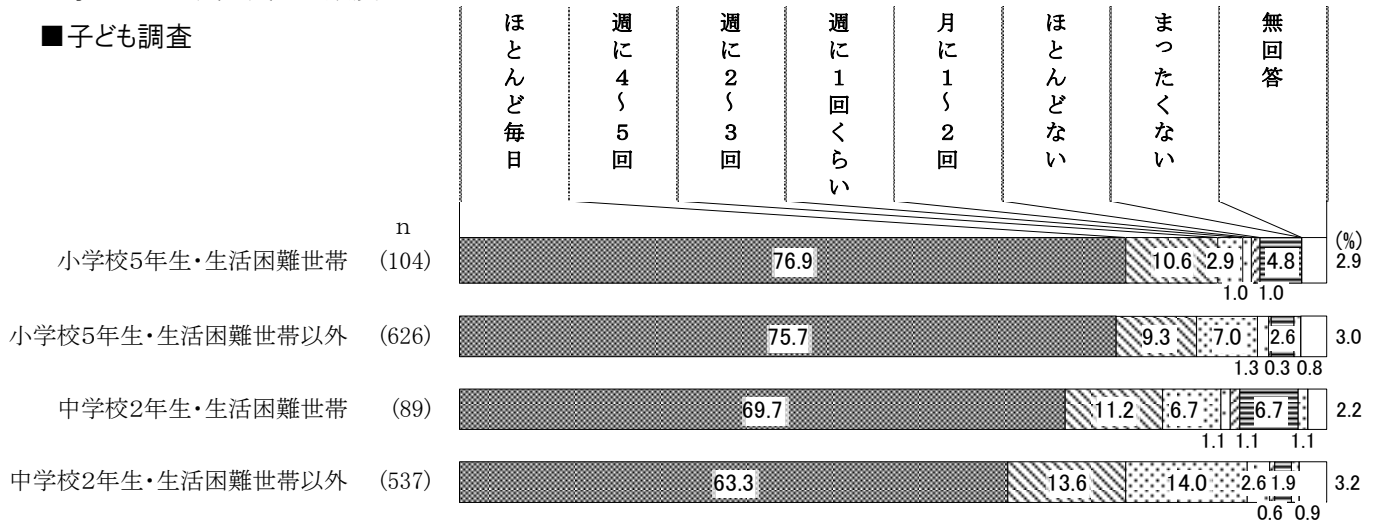
<家の人と朝食を食べる頻度>

■子ども調査



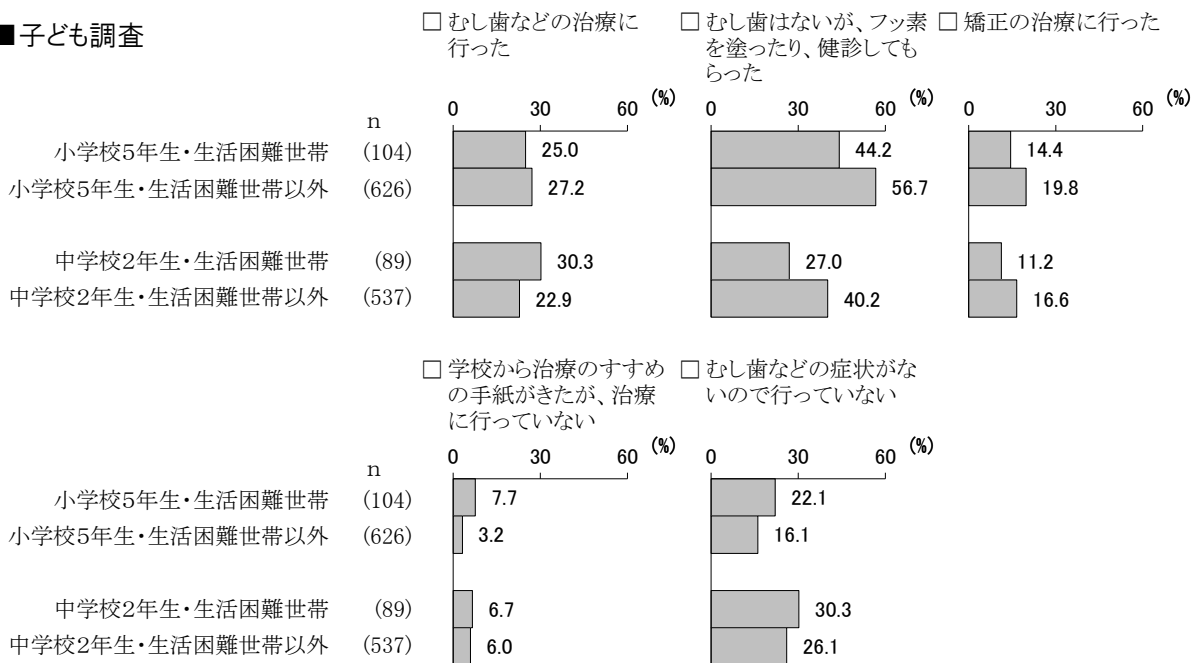
<家の人と夕食を食べる頻度>

■子ども調査



<1年間の歯科医への通院状況>

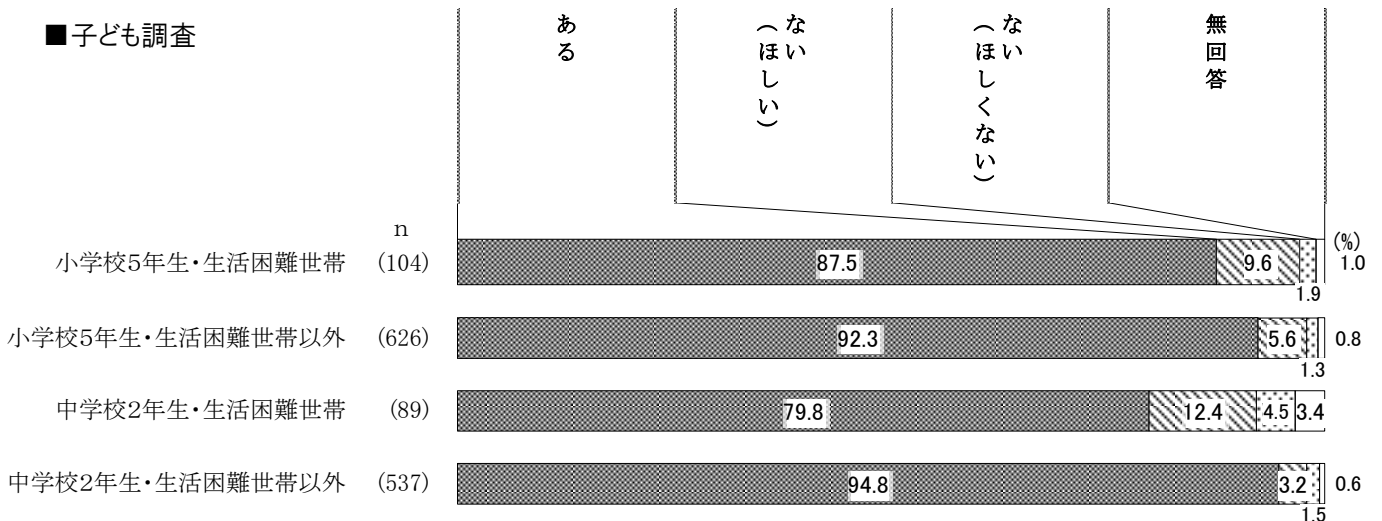
■子ども調査



(2) 学習

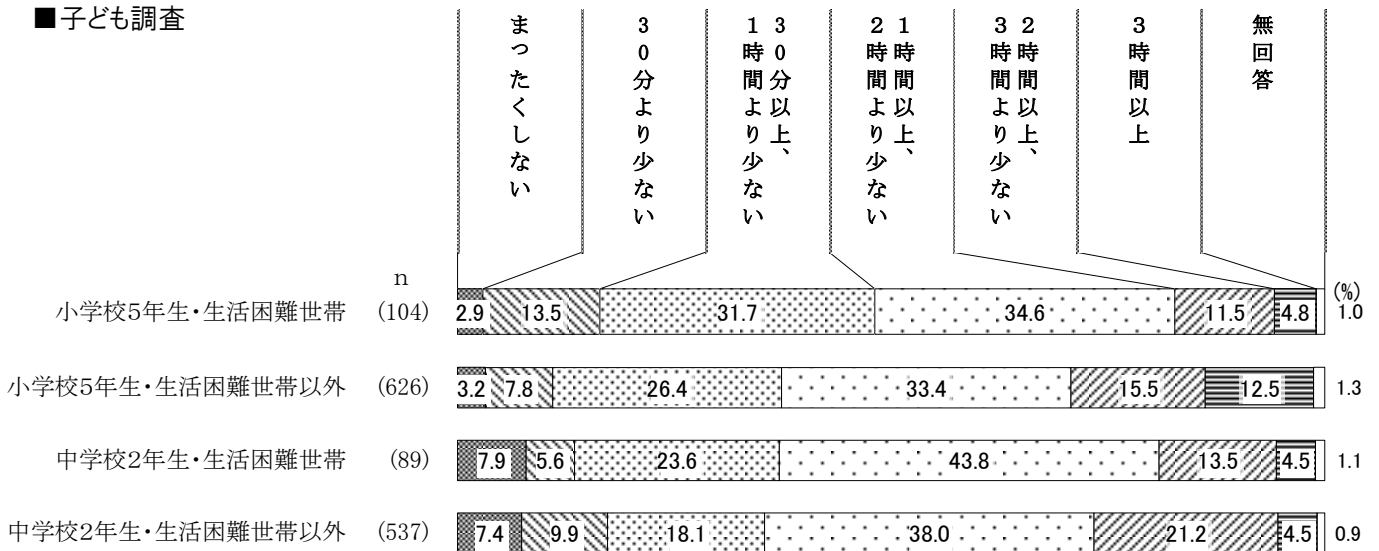
<自宅の勉強場所の有無>

■子ども調査



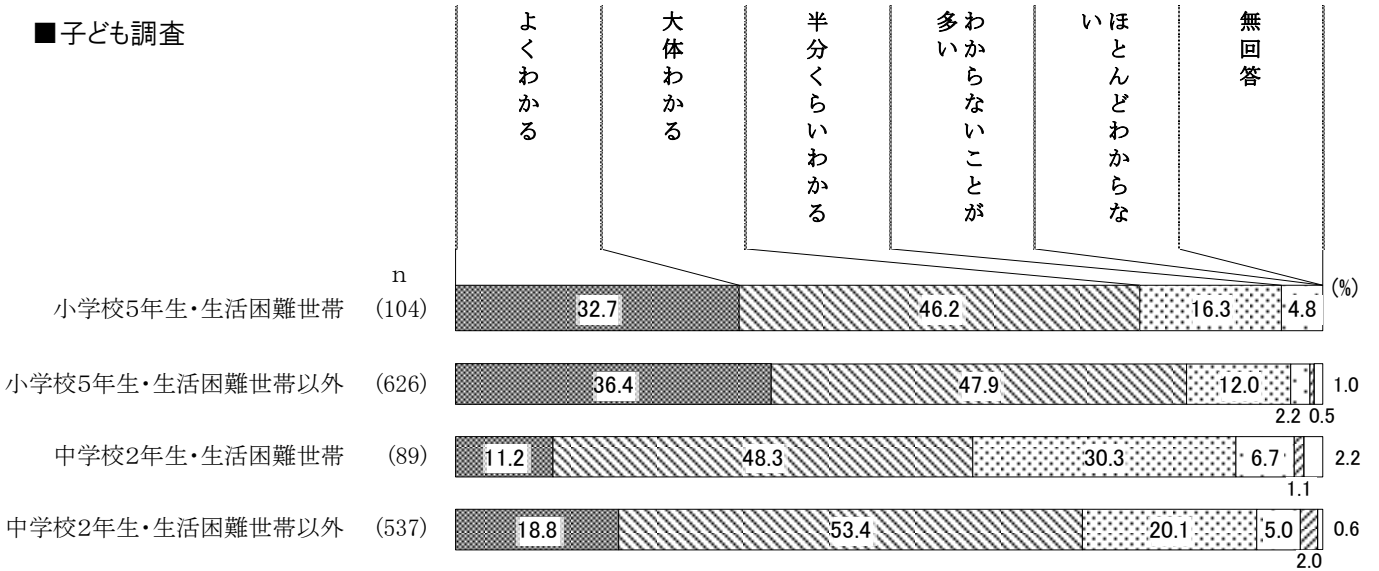
<授業時間以外の1日の勉強時間>

■子ども調査



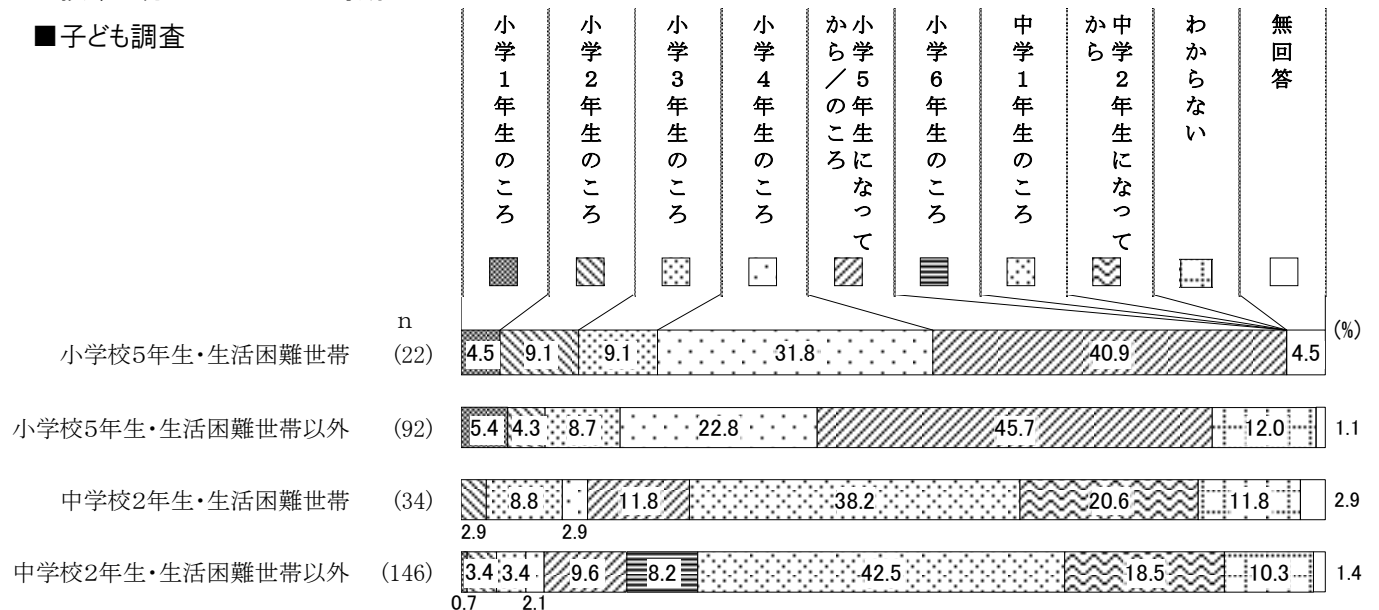
<学校の授業の理解状況>

■子ども調査



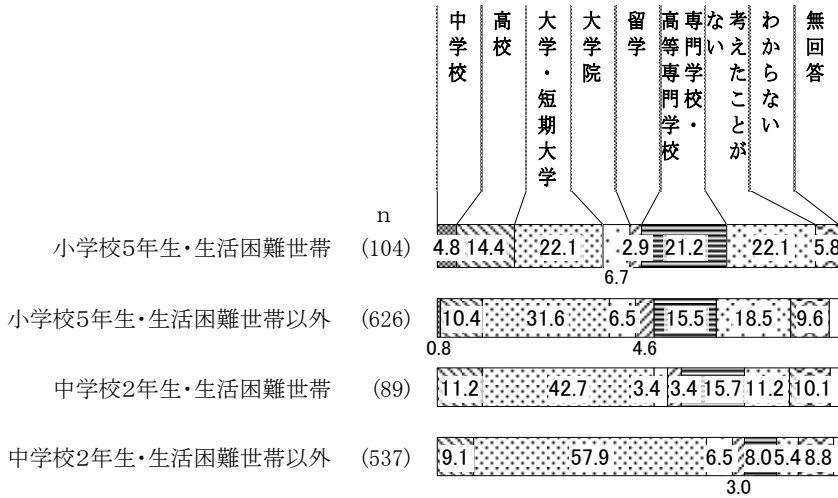
<授業が分からなくなった時期>

■子ども調査

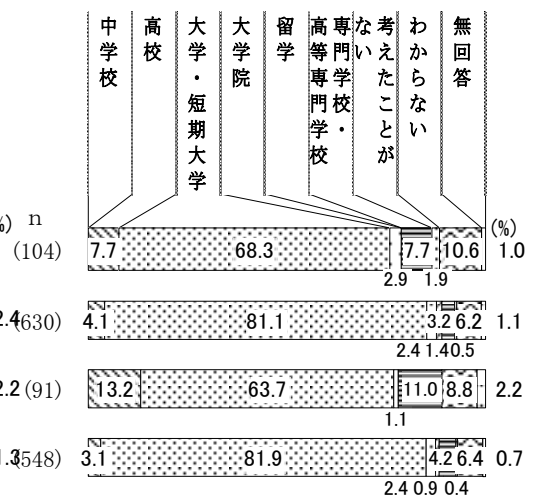


<自分(お子さん)の最終進学先の希望>

■子ども調査

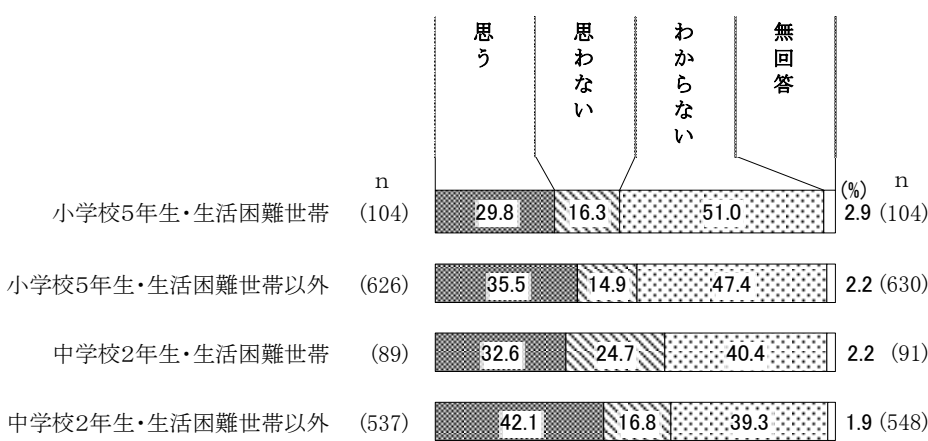


■保護者調査

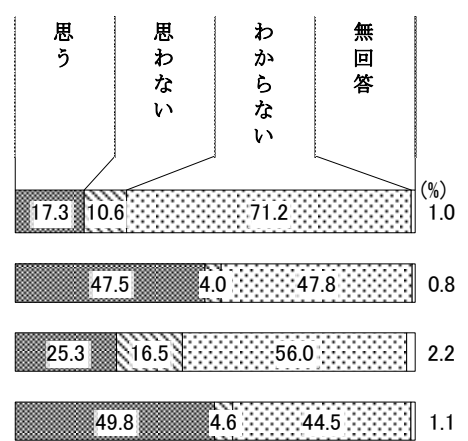


<自分(お子さん)が希望通りの学校まで進むと思うか>

■子ども調査

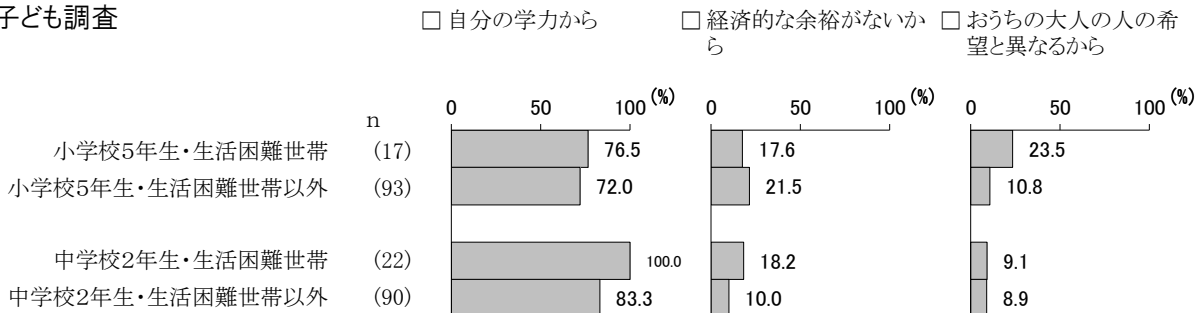


■保護者調査

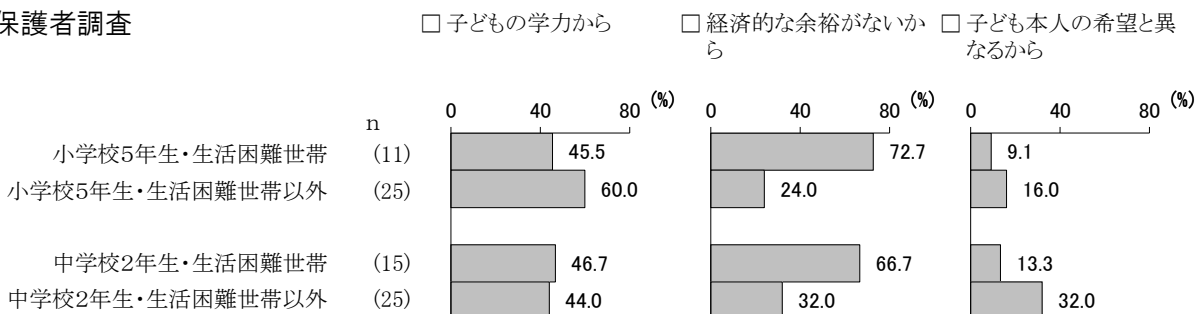


<進学が難しいと思う理由>

■子ども調査



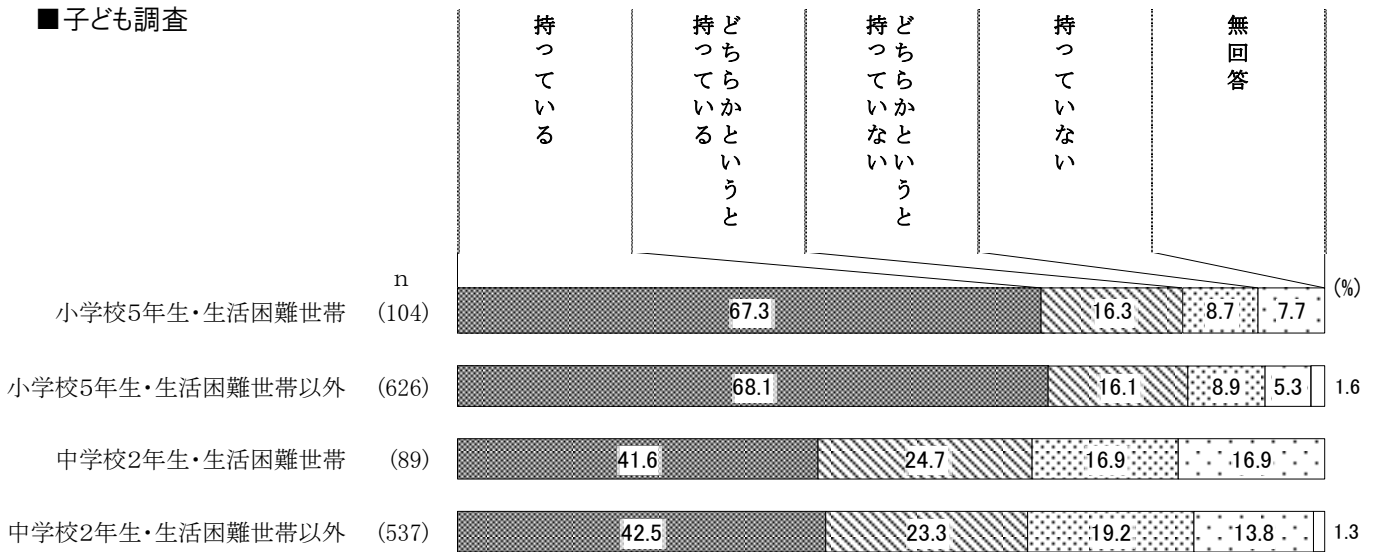
■保護者調査



(3) 将来の夢

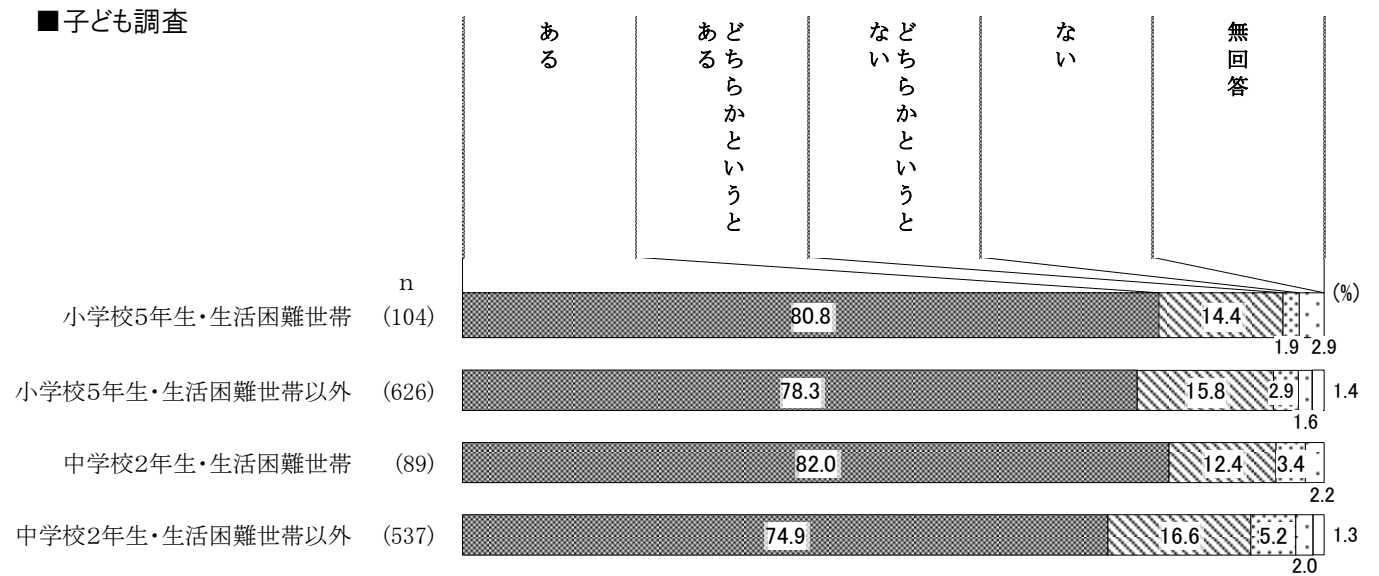
< 将来の夢や目標の有無 >

■ 子ども調査



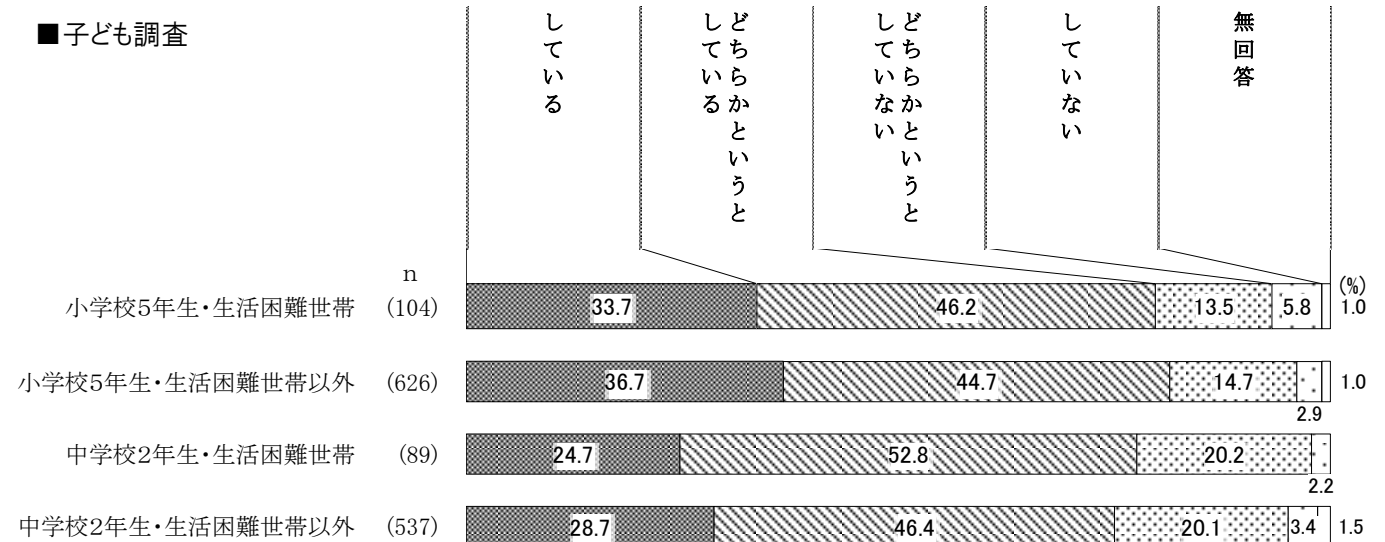
< 最後までやり遂げてうれしかった経験の有無 >

■ 子ども調査



< 困難への挑戦の有無 >

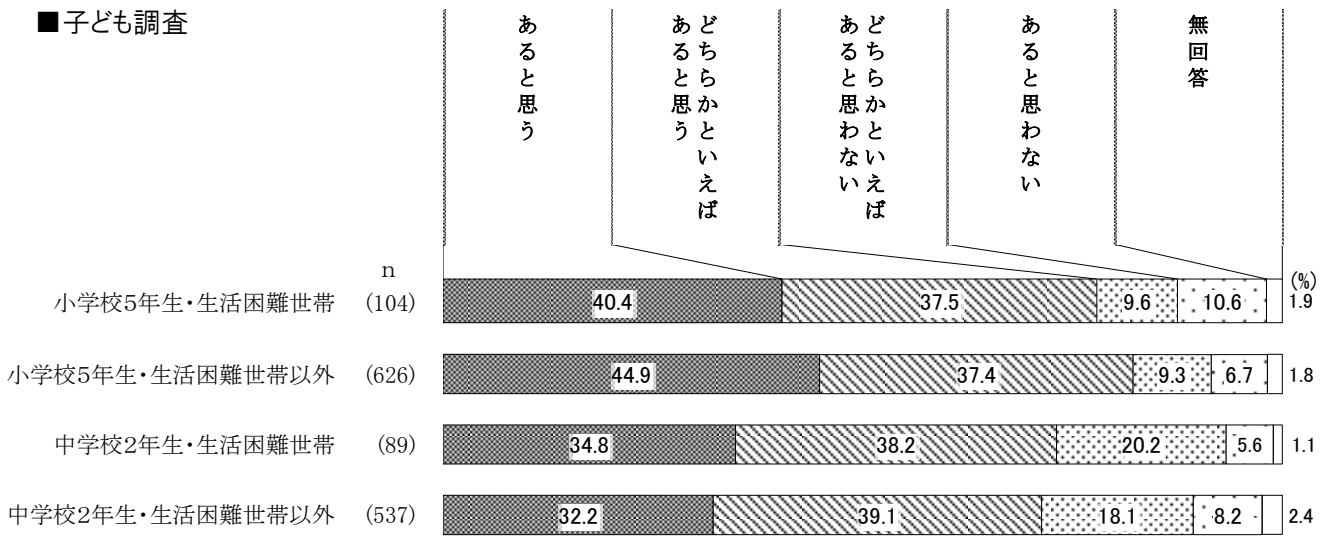
■ 子ども調査



(4) 自己肯定感

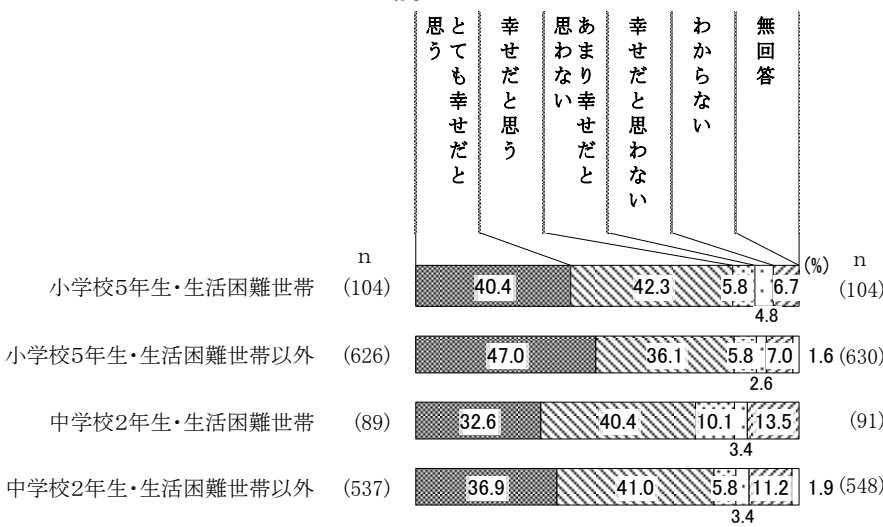
<自分自身のよいところの有無>

■子ども調査

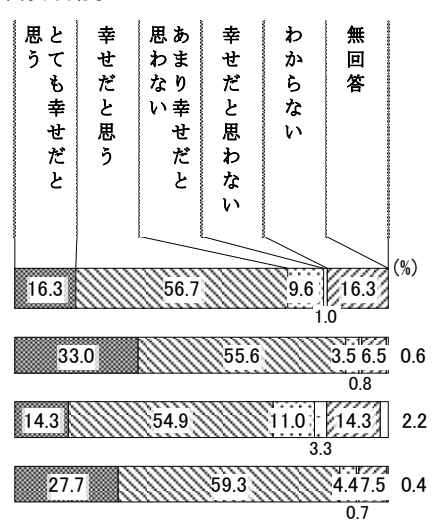


<自身の幸福度>

■子ども調査

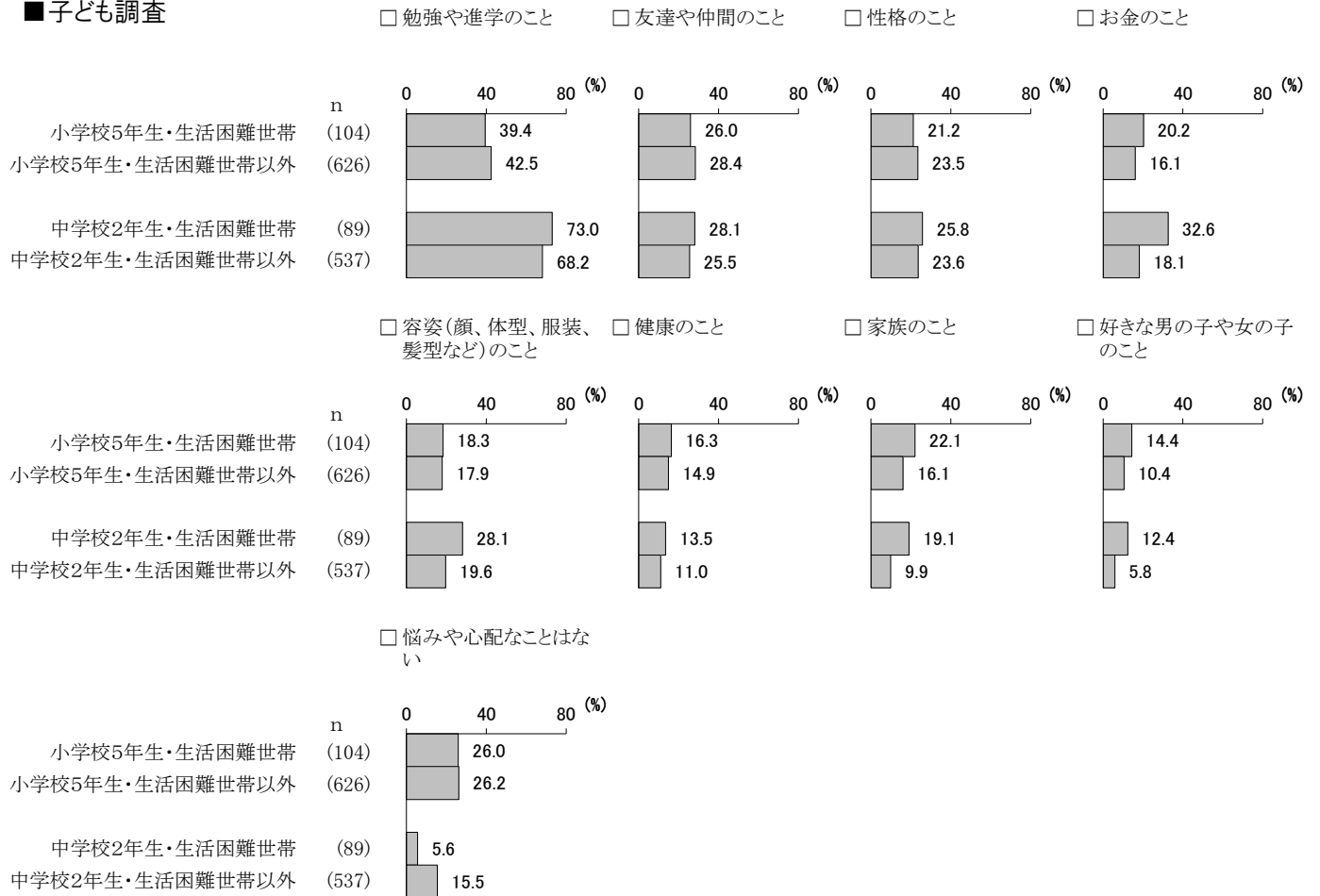


■保護者調査



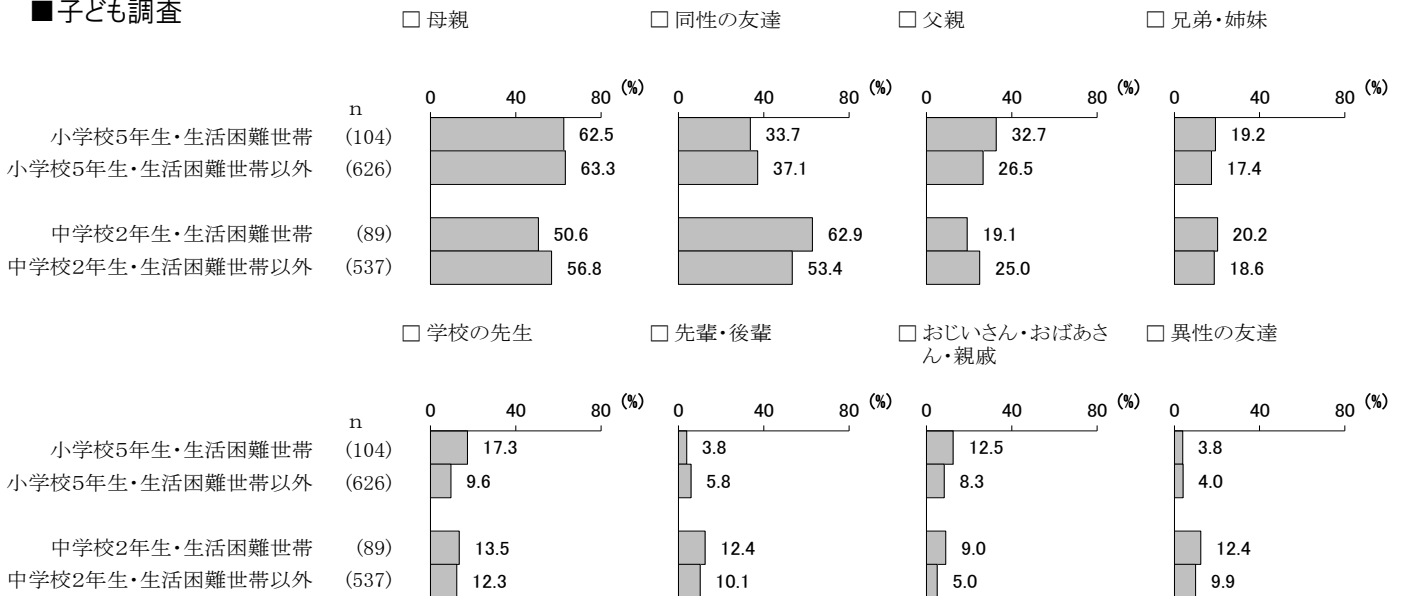
<悩みや心配事の有無>

■子ども調査



<困り事・悩み事の相談相手>(上位8項目)

■子ども調査



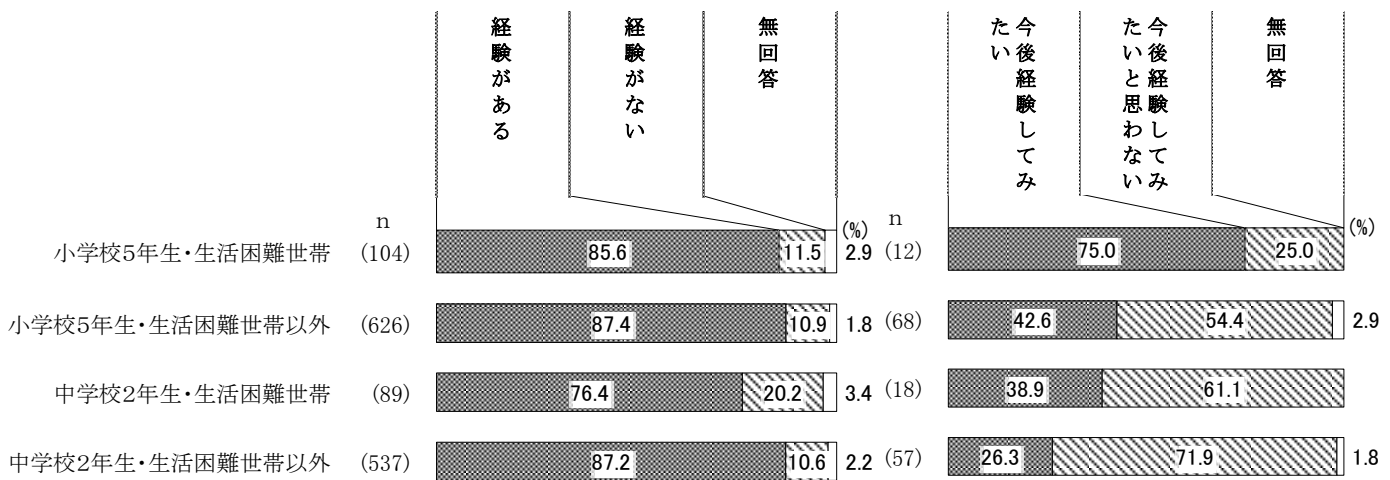
(5) 地域での活動

＜地域のお祭りやスポーツ大会＞

■ 子ども調査

【活動経験】

【活動意向】

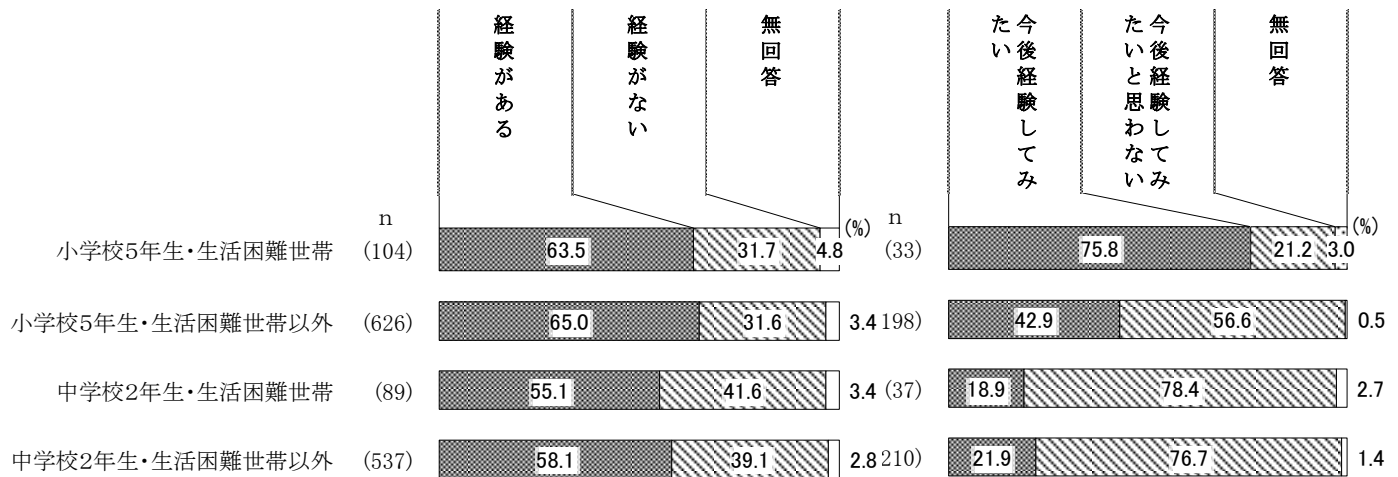


＜公民館や町会の行事イベント＞

■ 子ども調査

【活動経験】

【活動意向】

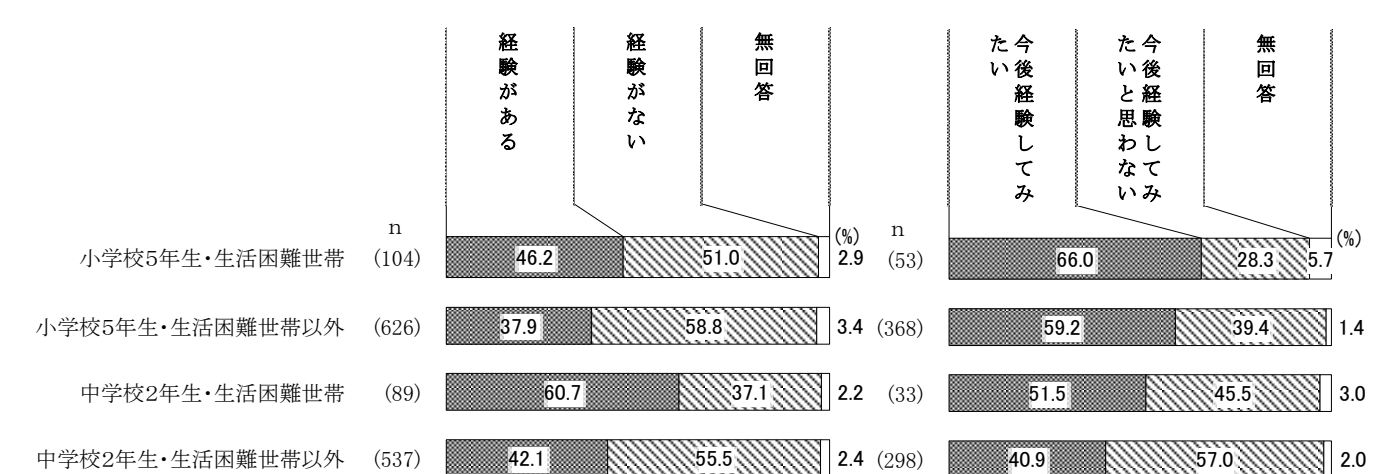


＜障がいのある人、病気の人、小さい子ども、お年寄りなどのお世話＞

■ 子ども調査

【活動経験】

【活動意向】

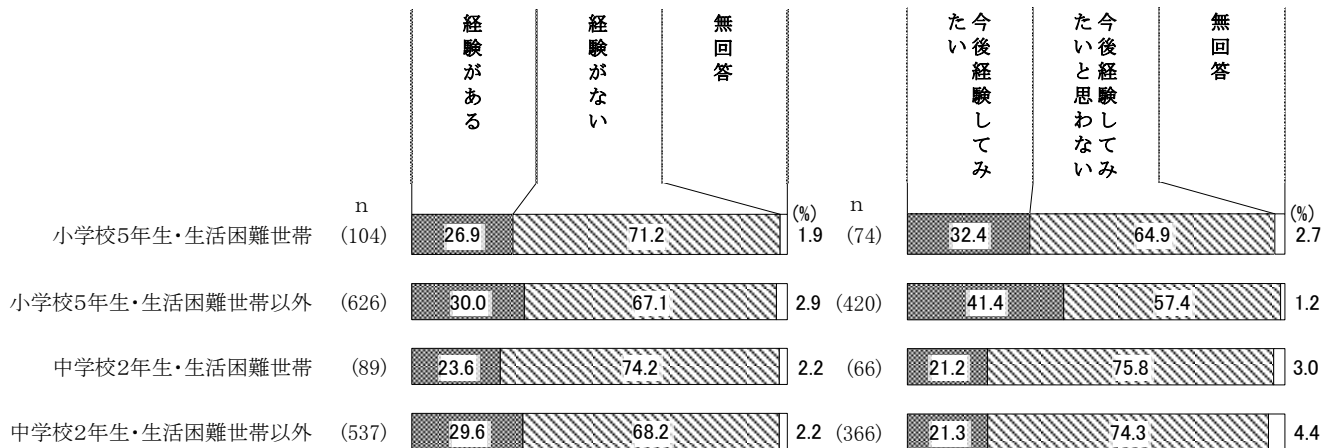


＜子ども会やスポーツ少年団等での活動やボーイスカウト、ガールスカウトなどでの活動＞

■子ども調査

【活動経験】

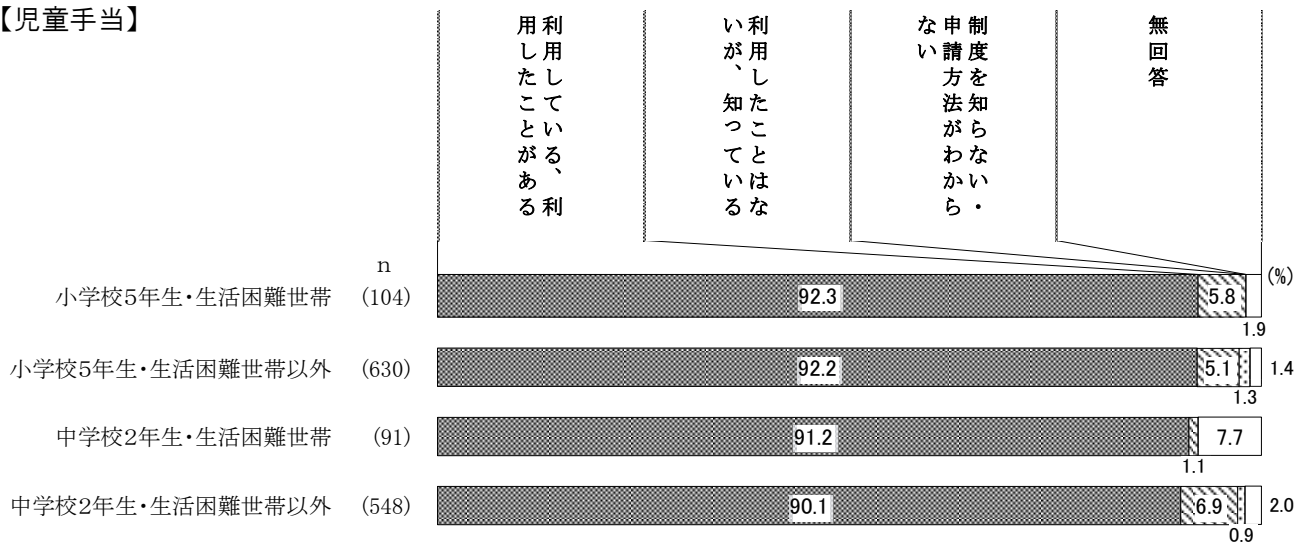
【活動意向】



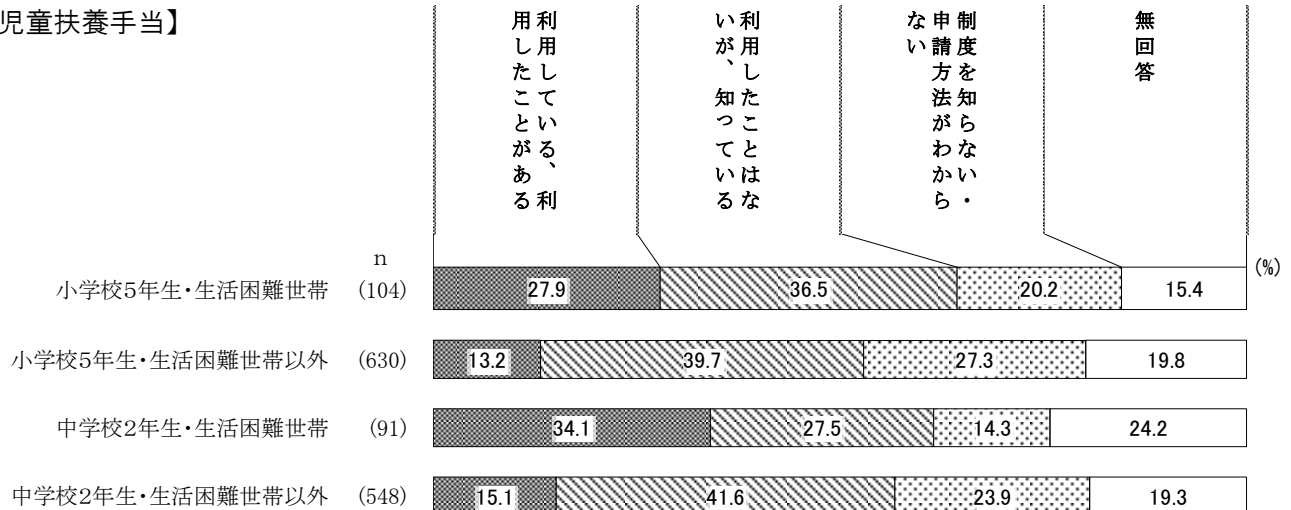
(6) 公的制度の利用の有無

■保護者調査

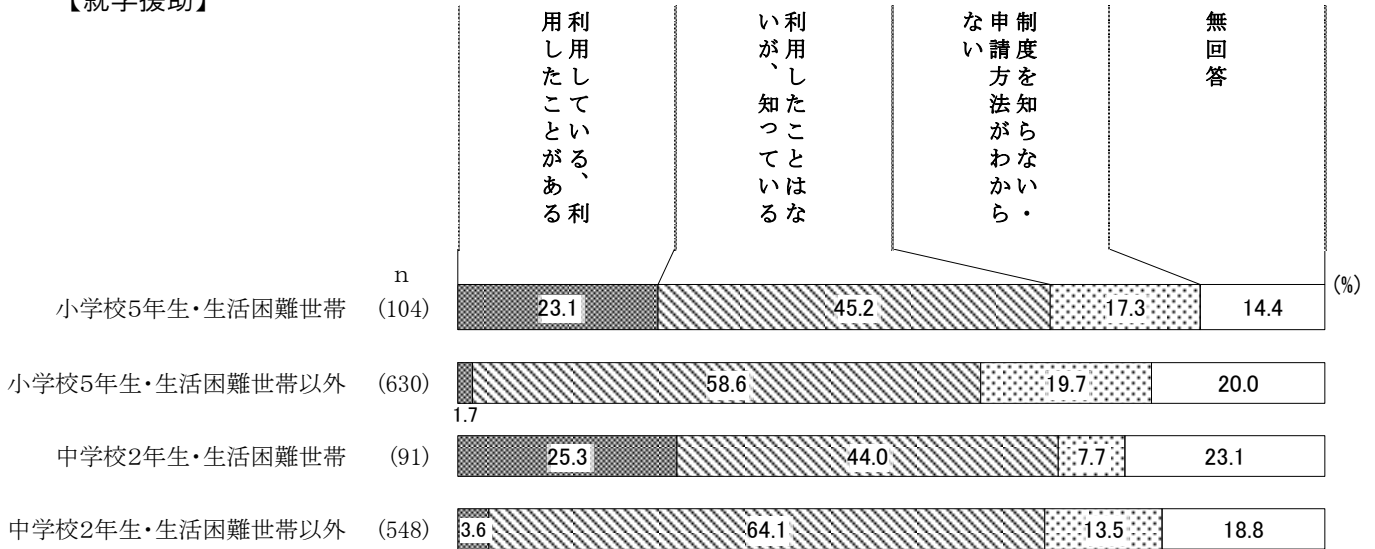
【児童手当】



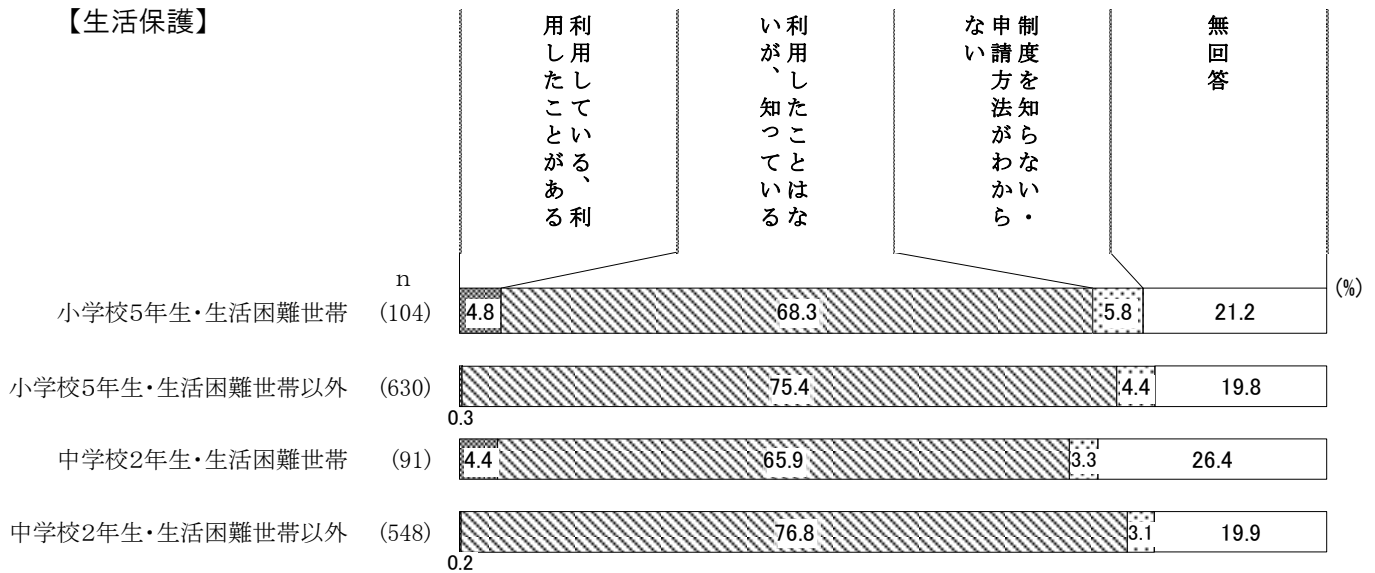
【児童扶養手当】



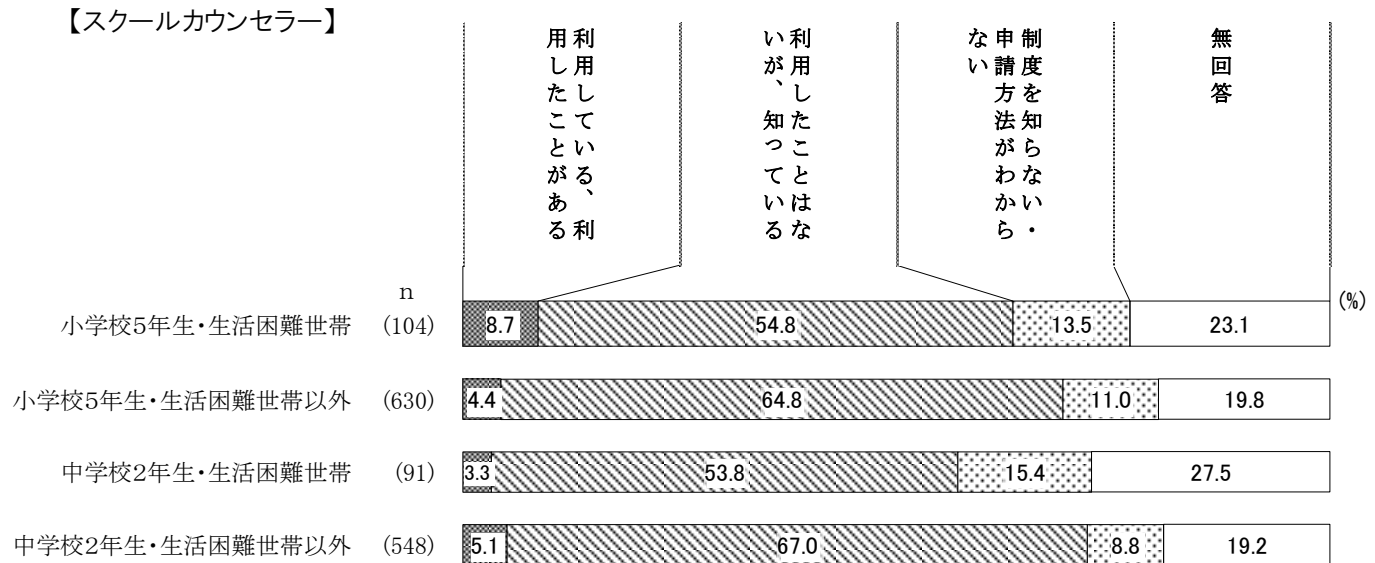
【就学援助】



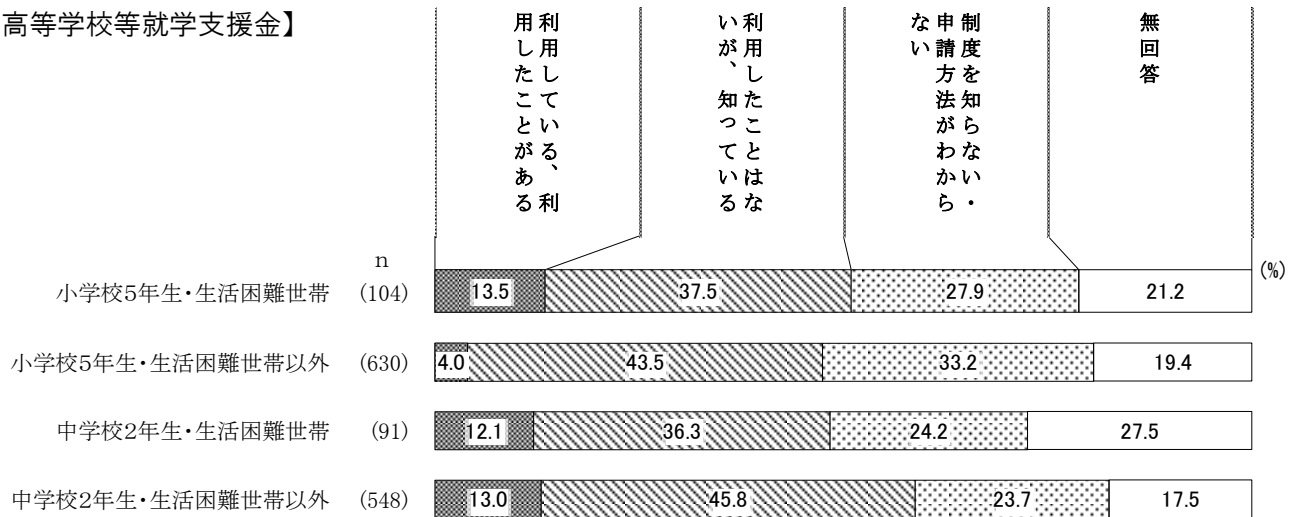
【生活保護】



【スクールカウンセラー】



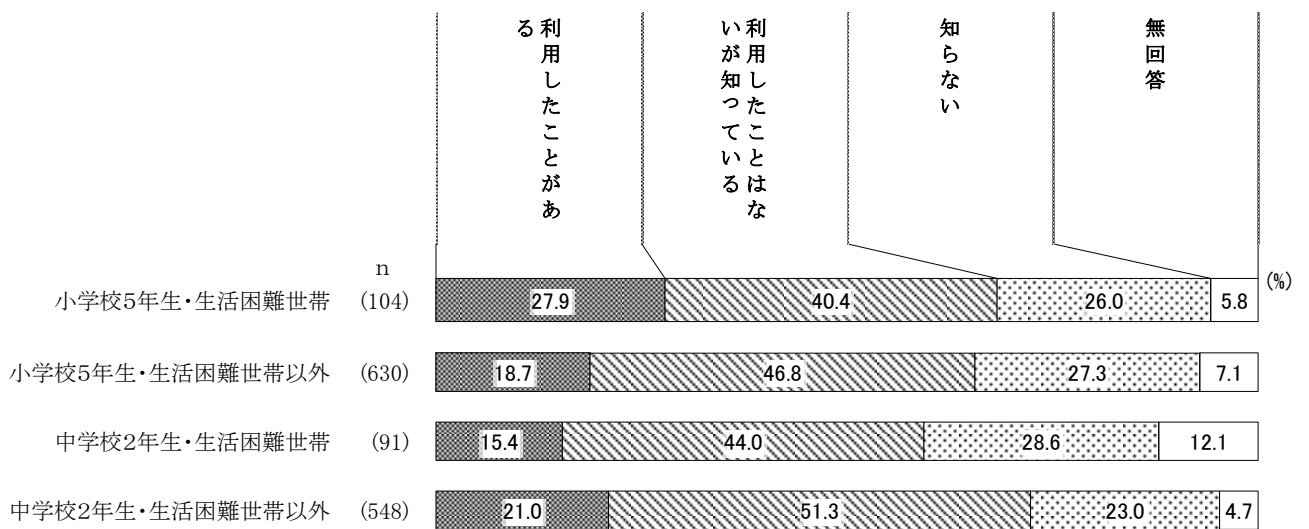
【高等学校等就学支援金】



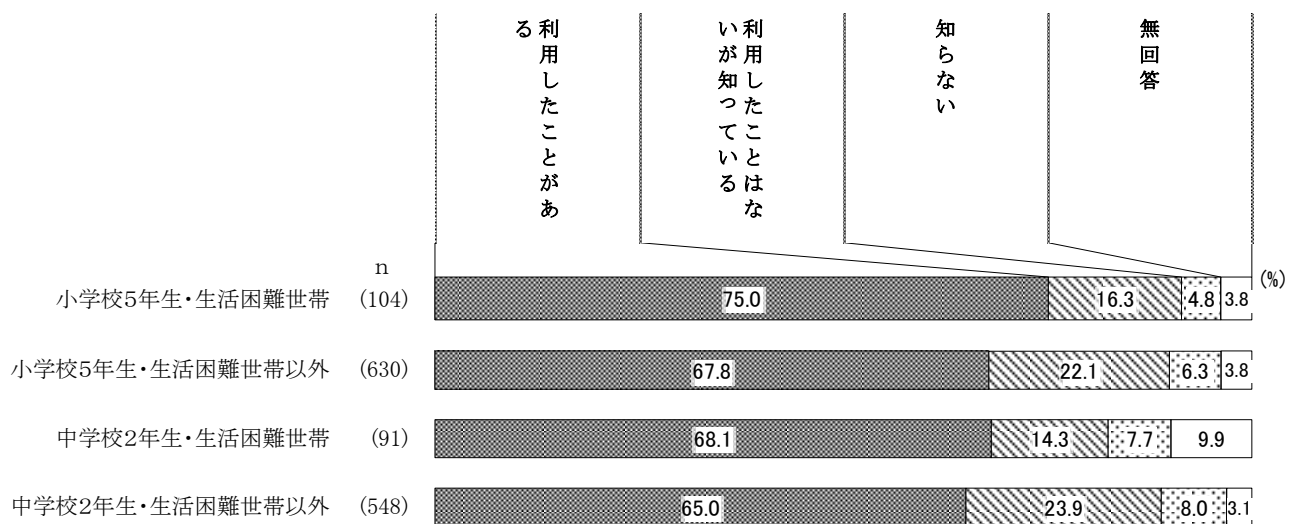
(7)子育て支援事業の利用の有無

■保護者調査

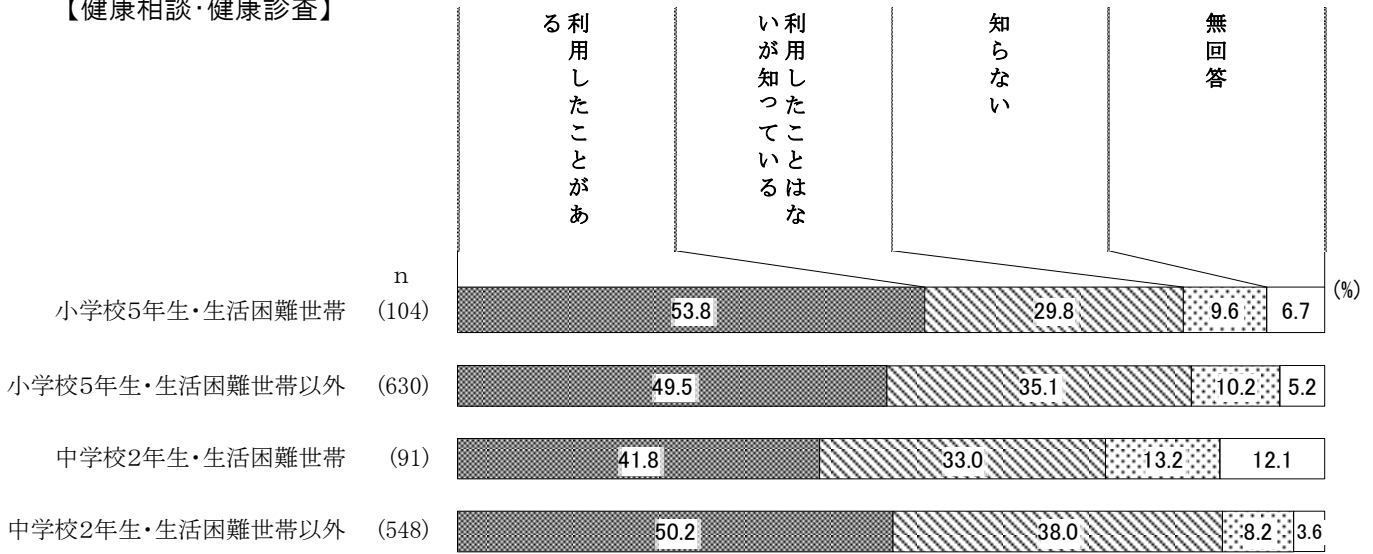
【ヘルステーションでの相談】



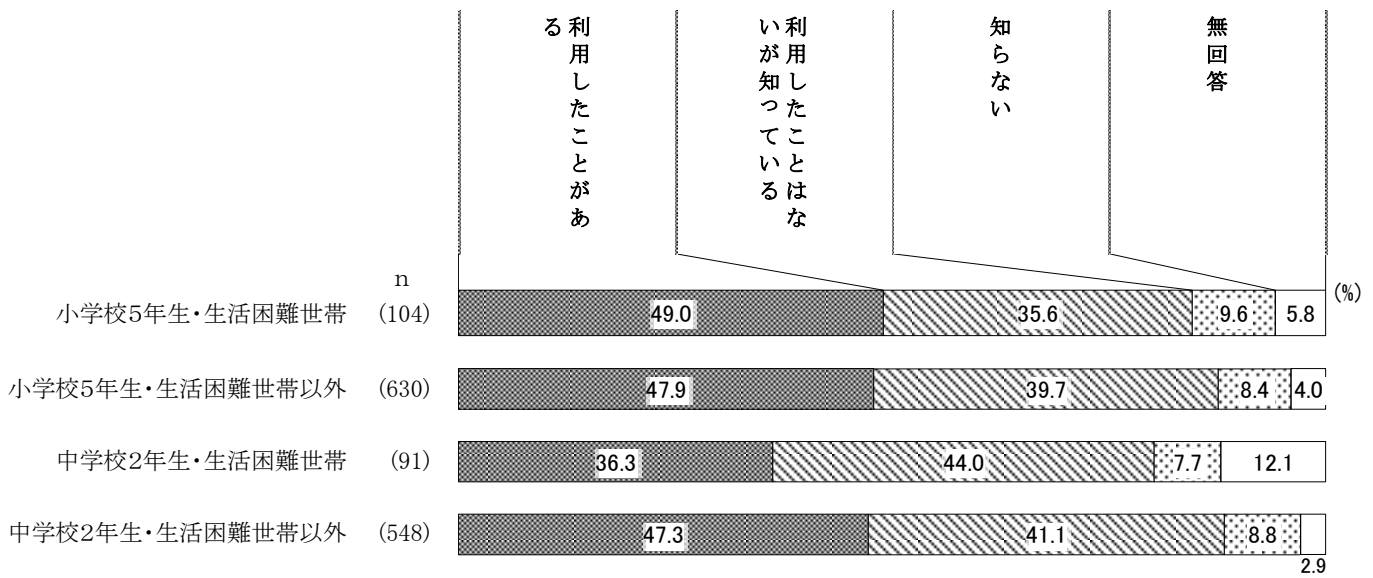
【妊婦・新生児訪問】



【健康相談・健康診査】



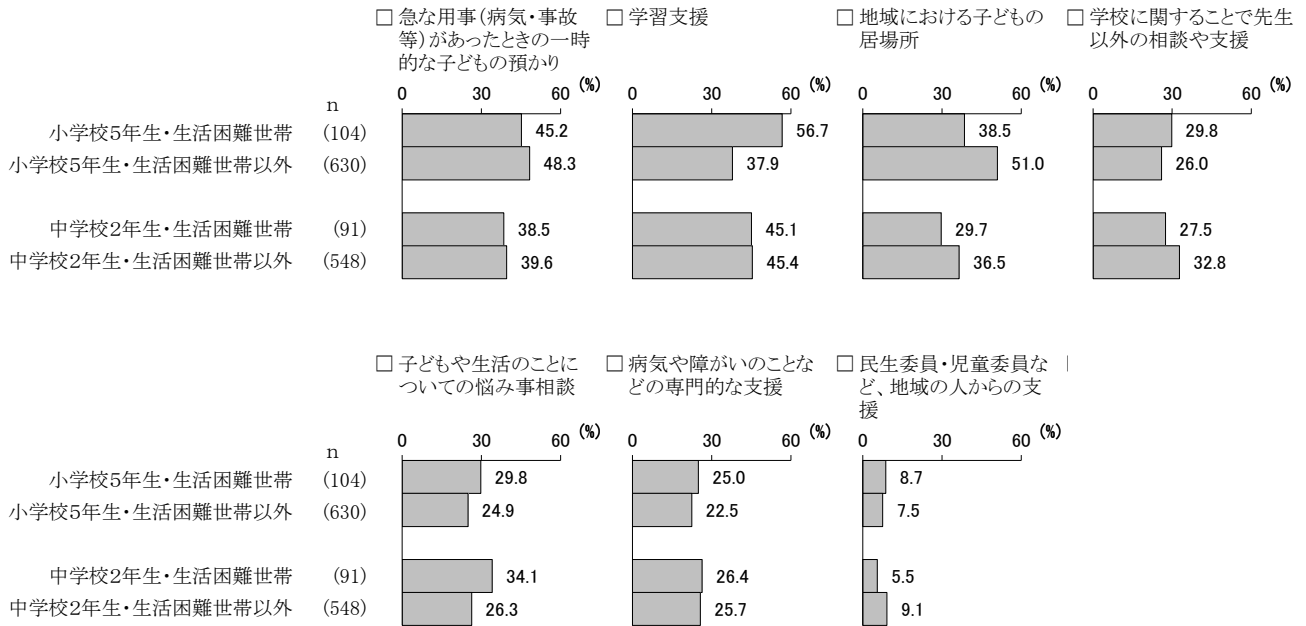
【各種育児教室(離乳食・歯みがきなど)】



(8) 希望する支援及び情報の入手先

■ 保護者調査

< 希望する子どもや家庭の支援策 >



< 子育て施策に関する情報の入手先 >

